

-----  
【上海レポート20220425】

大阪産業局上海代表処/大阪府上海事務所 所長 南浦秀史  
-----

### 【上海市における封鎖状況7】

巷ではそれらしい根拠を伴った噂があふれていますが、依然として、本日現在、封鎖解除の見通しについて公式発表はありません。

しかし、封鎖解除に向け少しずつ動き始めているように感じます。上海市当局は、16日に企業の生産再開に向けたガイドラインを公表しました。その後、666社からなる重点企業ホワイトリストが公開され、それらの企業は、防疫条件を満たせば生産することが可能になりました。上海市臨港地区に工場を構えるテスラが生産再開したことは、日本でも報道されているとおりです。

また街中では、デリバリー対応のみですが、飲食店やスーパー、コンビニなどが再開し始めています。窓をあけて仕事をしていると配達のための車や電動バイクの喧騒が聞こえるようになってきました。まだほとんどの店が、集団購買対応のみですが、私の小区近くの一部の店では、配達可能金額を設定して個人対応もするようになってきています。

私の小区では、18日の夜に4回目の配給がありました。トイレットペーパー、ティッシュ、油、米、塩、醤油、乾麺、卵、セロリ、キャベツ、玉ねぎ、冷凍ステーキといった内容です。今回は、備蓄していたトマトピューレを使って、配給された野菜と肉とでミートソースを作りました。余った分は冷凍して、しばらくパスタのお供です。

今回の封鎖下での配給では、食材は材料のまま提供されますので、多くの方が初体験をしているようです。知人の小区では鶏が丸ごと1羽配られました。貴重なタンパク源ですから、捌き方を説明している動画をネットで探して、それを見ながら捌いたそうです。料理の腕が一段階上がったような気がすると言われていました。またある知人は、食器を洗うのが嫌で、ほとんど家で料理をしたことがありませんでしたが、今回、生まれて初めてキャベツを切ったそうです。私にも初体験があります。それは魚の煮つけです。冷凍太刀魚が最初の時に配られましたが、身がそれほど大きくないので、ネットでレシピを探して、煮つけにしました。煮物自体、あまり私のレパートリーにはありませんが、中国に来てから肉じゃがなどをつくっていたので、みりんや料理酒が家にあり、それらを使って料理することができました。味はまずまずでした。自分で作ったものは美味しく感じるようです。

過去の「上海レポート」、「中国(上海)ビジネスサポート」

[https://www.obda.or.jp/jigybo/overseas\\_shanghai.html](https://www.obda.or.jp/jigybo/overseas_shanghai.html)

発行・問合せ：(公財)大阪産業局上海代表処(大阪府上海事務所)

URL: <http://osaka-sh.com.cn/> E-mail: [osaka@ibo-sh.com](mailto:osaka@ibo-sh.com)